

もいわ南麓

『つながり』を感じ、『相互に認め合える』

学校づくりを目指して

校長 富川 浩

感染症との闘いも4年目となり、生徒たちは戸惑いながらも、それをたくましく乗り越えてきました。本当に立派だと思います。ご存じのとおり、4月1日より「マスクの着用」については個人の判断となるなど、確実に感染症は収束の方向に向かっています。

令和5年度の教育活動につきましては、感染症対策を引き続き講じながら、今までの中止や制限を加えていた学校行事をはじめ諸活動において、できる限り制限を加えずに実施する方向で計画・準備を進めております。

4月6日、新しい学級、新しい仲間、新しい先生との出会いに胸を弾ませている生徒たちの表情にも、新2・3年生としての自覚をしっかりと感じる事ができました。

明日4月7日、125名の新生を迎える予定です。在校生不在、保護者2名までの参加という入学式となりますが、新生が少しでも希望がもてるよう、温かくお迎えしたいと考えております。今後も当面は活動に若干の制限がありますが、新1年生としてはつつつとした姿を期待しています。

今年度は、新しい時代にふさわしい、これからの藻岩中学校の教育活動の在り方を考え、進めていく一年としたいと考えております。「学校教育目標」の実現に向け、「札幌市学校教育の重点」の理念や取組を受け、今年度の学校経営の基本方針を以下のように設定いたしました。

◆学校教育目標（藻岩中学校の目指す教育）

「自ら 気づき 考え 実行する生徒」

◇学校経営の基本方針

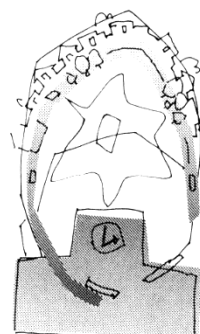
『自ら育つ生徒の育成』

～つながり(学び・人)を感じ、自己有用感を育成する指導の工夫と充実～

知・徳・体の調和の実現には「学びのつながり」と「人とのつながり」を実感できることが大切だと考えております。授業をはじめ、様々な活動がすべて「学び」の場です。小学校で学んだこと、昨年度に学んだことを今、これからの学びにつなげていってほしいと思います。さらに、自分たちが関わる人たちとのつながりを意識し、相互に認め合い、そこから多くのことを学んでほしいと期待しています。

また、昨年度より全市において全面実施となりました「小中一貫した教育」では、藻岩小・藻岩北小・北の沢小を「パートナー校」として連携を深め、9年間を通して児童生徒の健全な成長に努めてまいります。

最後になりますが、保護者・地域の皆様には、今後お示しする年間行事予定、月行事予定につきましては、今年度も変更があり得ることを御理解いただきたく存じます。一日も早く感染症が終息し、安心して学校生活、日常生活を送ることができることを願いつつ、より充実した一年となるよう、保護者・地域の皆様の御協力、御支援を賜りますことをお願い申し上げまして、新年度のスタートにあたっての挨拶とさせていただきます。



新任者の紹介

校長 富川 浩 (柏中学校より)

3月末、中央区の柏中学校で定年退職となり、再任用校長として着任いたしました。本校は、昭和22年5月に柏中の分校として開校したことから、不思議な縁を感じています。藻岩山南麓に広がる原始林を豊かな丘陵地へと開拓した先人の心を受け継ぎ、「自ら気づき考え実行する生徒」の育成のために、時代の変化に対応した新しい学校づくりに鋭意努力してまいります。今後とも保護者・地域の皆様の御支援をよろしくお願いいたします。

国語科 長野 一輝

藻岩中学校のみなさん、はじめまして。新しく藻岩中学校の教師として赴任しました。担当する教科は国語で、大学では古典を専攻していました。高校まではバスケットボール部に所属しており、大学では、アカペラと軽音楽のサークルに所属していたので、音楽とバスケが大好きです。一緒にたくさんの思い出を作りましょう。よろしくお願いいたします。

社会科 田村 萌衣

はじめまして。赴任が決まってから、藻岩中学校の皆さんと過ごせる毎日を楽しみにしていました。私は手稲区出身ですので同じように豊かな山々に囲まれたこの地域に來られてうれしく思っています。素敵な環境の学校で、実りの多い中学校生活を一緒に作っていきましょう。

音楽科 田口 佳奈

(琴似中学校より)
西区の琴似中学校より転勤して来ました。藻岩中学校では、若い先生方の授業を参観し、アドバイスをする仕事(拠点校指導員)を担当いたします。色々な教室に顔を出すことになると思います。どうぞ宜しくお願いいたします。

音楽科 坂川 さゆみ

(南が丘中学校より)

この度、隣の南が丘中学校から参りました。教科は音楽を担当します。とても綺麗な校舎と素敵な装飾がされた校内を歩きながら、これから始まる藻岩中での日々を想像し期待と楽しみな気持ちでいっぱいです。生徒の皆さんが楽しんで学校生活を送れるよう、様々なことに誠心誠意取り組みさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

特別支援学級 佐藤 美和

(石山中学校より)

この度の異動で石山中学校から参りました。担当は特別支援学級と部活動では吹奏楽部です。学校生活が楽しく、活気に満ちたものになるよう生徒の皆さんと一緒に頑張ろうと思っています。校内で会ったときには、笑顔であいさつを交わしましょう!どうぞよろしくお願いいたします。

事務職員 笹川 長利

(定山溪中学校より)

同じ南区で全校生徒21名の、定山溪中学校より異動になりました。複数学級や特学は10年ぶりくらいです。今年から札幌市の事務システムも全面的に改変となることから、皆様からのご協力を頂き業務を進めて参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

学校司書 本田 知代

(真駒内曙中学校より)

真駒内曙中学校から来ました。図書館には、未来も過去も、夢も希望も絶望も、現実も空想も、他にもたくさんのもの・ことが詰まっています。でも、それら=本には皆さんにアピールするための声や、皆さんのところに行く足がありません。少しでもその代わりとなって皆さんと本との出会いの場を広げたいと思っています。

用務員 秋保 肇

(八軒西中学校より)

西区の八軒西小学校から参りました。大切なお子様にとりまして、安全で快適な教育環境整備の一助となりますよう努めて参ります。保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。よろしくお願いいたします。

用務員 堂野 博

(藤の沢小学校より)

藤の沢小学校から参りました。定年を隣の藻岩小学校で迎え、2年目の定年をこの学校で迎えるのも何かのご縁かとも思います。よろしくお願いいたします。

家庭科 佐藤 彩希子

(北白石中学校より)

スクールカウンセラー 岩野 卓

